

向島の催し、ニュースは
愛隣館研修センターへお
知らせ下さい。

向島・愛隣館研修センター ニュース

社会福祉法人 イエス団
愛隣館研修センター
〒612 京都市伏見区向島二の丸町151
TEL (075) 621-3849
発行 平田 義一
編集 馬場園 慎一
関川 直子

3歳児のための 月曜学校 お母さまのための 子育てを考える会



の後宮俊夫先生を招いてお話を
していただき、その後話し合
いの時を持って、おやつを食
べたり、時には時間も延び、
共に食事をすることもあり
ます。場所は何かの方々の
家庭を開放していただき、お
やつを用意していただきました。
現在では月曜学校のお母様方
を中心に、研修センターで行
っています。ぜひ月曜学校の
お母様方はもちろん、その他
の方々、育児の先輩、育児の
まっ最中の方々、どうぞいら
っしゃって下さい。(田中)

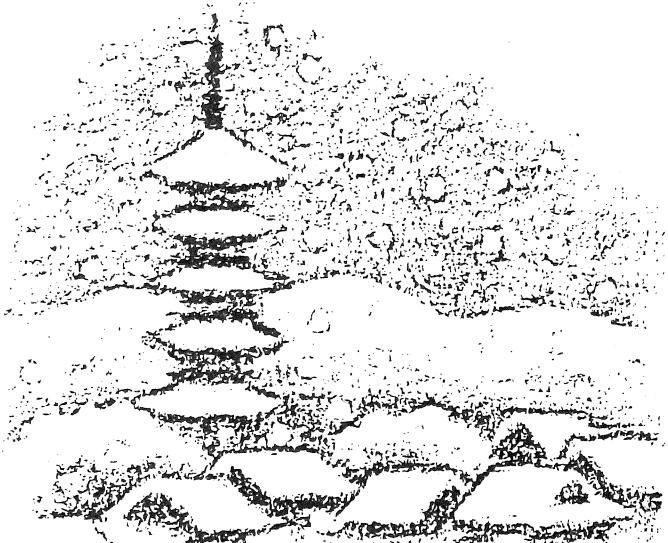
ある日の
子育てを
考える会
後宮俊夫先生のお話の後
××××××××
お母さん 「昨年の九月
から保育園に行きだしまし
た。保育園ではいい子らし
いのですが、家ではすぐく
わがまま言うのです。どう
したらいいでしょうか」
後宮先生 「子供が保育

園なり幼稚園に行き、みん
なで遊ぶというところは子供
にとっても、とてもいいとい
こと。帰って来たらいろい
ながまんしていることを家
で発散したいのですよ。家
ではできるだけ好きなよう
にさせてあげて下さい」
お母さん 「小学校二年
生の男の子なんですけど、短
気なところがあって、ちょ
っとしたことで下の子に当
たりたりするのですが」

月曜学校が始まって、今年
の四月で三年目に入ります。
「先生ノオハヨウ」と、
毎週元気に子供たちはやって
きます。以前、土曜学校で三
歳児も共に礼拝をした後、楽
しい時間(ゲーム、製作、外
遊びなど)を設けていました
が、人数も増し、スペースの
限界もあり、三歳児のみ月曜
日の朝にしました。
また、その三歳児のお母様
方を中心に「子育てを考える
会」も一月一回第二月曜
日、子供たちが楽しい時間を
過ごしている間に別の部屋で
行っています。
子育てを考える会は、月曜
学校ができる何年も前より、
世光教会教会員の若いお母様
方を中心に始められたもので、
子供のこと、自分のこと、社
会のことなど、幼い子供を連
れて参加できる楽しい会とし
て始められました。世光教会
牧師であり、世光保育園園長



野百合幼児園園庭



1987.1.27
秋峰

秋峰さんとの初めての出
会いは、京都越冬実行委員会
の夜間パトロールの時であっ
た。
それ以来、週一回のパトロ
ール時に京都駅八条口の団
体待合室で秋峰さんの描いた
スケッチを見せたいだくの
が一つの楽しみとなった。こ
れは、数あるスケッチ集の中
の冬の京都らしい絵をカット
に使わせていただいた。
秋峰さんは以前、染色手描
きの職についておられたが失
業し、現在は求職中で、駅周
辺で野宿せざるを得ない状態
を強いられている。

センター春の行事

- ◇向島ぶっせん文庫パザ
ー 2月27日午後3時、
愛隣館研修センター。
- ◇「日の丸」「君が代」
の強制に反対する地域集会
3月7日午後2時半、
愛隣館研修センター。向島
の「日の丸」「君が代」に
ついて考える。人形劇やス
ライド上映、講演(後宮俊
夫・日本キリスト教団議長
など。向島「日の丸」・君
が代」の強制に反対する会
の主催。無料。
- ◇子供たちといっしょに
おもちゃをつくる 3月12
日午前10時半、野百合幼児



おいしいおせちを作ります

一人暮らしのお年寄りに おせちのプレゼント

体操クラブの主婦たち

ニュータウンに住む一人暮
百合幼児園に集う体操クラブ
らのお年寄りのために、
愛隣館研修センター一階の野
おせち料理を作り、近くの約

十人のお年寄りに配りました。
「おいしかった」「とても
うれしかった」と、料理を食
べた後の重箱を、同幼児園に
返しに来たお年寄りもいまし
た。

体操クラブは健康のため、
地域の交流のためにと七年前
子育てを終えた地域の主婦た
ちが中心になりました。
現在、三十歳代から六十歳ま
で、約十五人のメンバーがい
ています。毎週木曜午後八時か
らラジオや音楽に合わせて、体
操をしています。
クラブでは、できたら毎年
続けて行きたいと考えていま
習っています。

クラブでは現在、クラブ員
を募集しています。幼稚園か
ら社会人まで、男女問いませ
ん。

「トウエー」

これだノラグビー
愛隣館研修センターに集う
ラグビーファンが二月、ラグ
ビークラブを作りました。愛
隣館研修センターラグビーフ
ットボールクラブです。
監督は平田義(同志社大出
身)、ヘッドコーチは東大一郎
(同志社大二年)で随時、練
習にお越し下さい。

これだノラグビー
子供~大人
男女問わず
クラブ員募集
一力のあり余っている方、どうぞ
愛隣館研修センター
ラグビーフットボールクラブ

毎週水曜日
愛隣館
研修センター
ストーブ先生と
英語でおしゃべりしよう
(小学生の部) 5:00~7:00 (2クラス)
(一般の部) 7:00~8:00 (1クラス)
ストーブ英語教室 (751) 7764

ヤマハ音楽教室
ピアノ科、エレクトーン
スクール、幼児科、三歳児
ランド
お問い合わせは、
愛隣音楽センター (622-8546)

向島青少年空手教室生徒募集
毎週月曜日午後6時~7時半
愛隣館研修センター
入会金3,000円、月謝3,000円



各国の施設の現状を話し合う

特に、サマル島(ルソン島の南東に位置するフィリピンで三番目に大きい島で、鉱物資源などの自然は豊かであるが、人々の生活は最も貧しい島の一つ)で出会った漁師のおじさんは、次のように話してくれました。

「わしらは昔ながらの小さい船で漁を続けると、最近ではトロール船がこの近海までやってきて、小さい魚から大きい魚まで根こそぎ取っていきよんでわしらの取り分がめっきり減ってきている。このままじゃ孫の代には、この沿岸で魚は取れなくなるといふや、それらの船の中でも日本の船が、精密な機材を使って、それこそ指先ぐらいの小さい

フィリピンのマニラを中心に昨年11月開かれた、アジアのキリスト教社会福祉施設のリーダーの研究会に、平田主事は参加しました。研修で得たもの、感じたことを、主事に話してもらいました。

今回の研修は、日本とフィリピンとの関係を、今一度考える良い機会となりました。いろいろな人々に出会った中で、最も印象に残った言葉があります。それは「シグ」というマニラ近郊の工業都市の小さな小学校で、十歳になる四年生の女の子の言葉です。日本についてどう思うか、という問いに、「日本はフィリピンを侵略した過去のある国だ」と、答えたのでした。

このような植民地支配的な日本とフィリピンとの関係は、大都市のみならず、農村、漁村などの地方でも顕著に見られます。



ココナツの木に登る村の人たち

アジアフィリピンでわしは考えた



平田 義

愛隣館研修センター主事

「日本はフィリピンの敵」と言われ……

魚まで取っていきよるんや」

このような話は本などを通じて知ってはいたが、目の前にいる一人の人間から改めて聞かされて、今一度日本での自分の生活とフィリピンの人々との関係を考えて直さなかなんかを感じました。

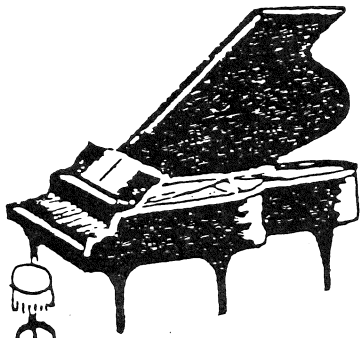
この他、日系企業がたれ流している汚水によって海が確実に汚染されて行き、このフィリピンにおいて、水俣が再現されるのではないかと、たような公害の問題、山の木をほとんど切り倒していく林

業のこと、女性を搾取している買春観光やしゃぼん玉に似ている人々から改めて聞かされて、今一度日本での自分の生活とフィリピンの人々との関係を考えて直さなかなんかを感じました。

これからフィリピンの人々のために何かをするのはななくて、今、日本とフィリピンとの関係がどうなっているのかをよく考え、日本が、私たちがどうあるべきかを考えて行きたいと思えます。

愛隣館開設10周年記念音楽祭

4月5日午後1時
二ノ丸小学校体育館



京都ソロイスツラ

主催・社会福祉法人イエス団愛隣館
入場は無料です

クリスマス祝つ

クリスマスをお祝いするいろいろな催しが十二月、愛隣館研修センターでもありました。愛隣音楽センターは七日、研修センター一階の野百合幼稚園ホールで、三回目のクリスマスミニコンサートを開きました。

土曜学校は十三日、日曜学校は十四日、月曜学校は十五日、それぞれ研修センターでクリスマス会を開きました。

向島ふっせん文庫も二十六日、研修センターで、クリスマスお楽しみ会を開き、人形劇などをしました。

アフリカフェリります

南北問題の解決に少しでも役立つと、愛隣館研修センターは二月からアフリカフェリの販売を始めました。

アフリカフェリはブレンドコーヒーで、東京目黒区の第三世界ショップがアジアやアフリカ、ラテンアメリカの国々の人々から直接輸入しています。

一緒に遊ぼう

愛隣館研修センター一階の空の鳥幼児園(心身「障害」児の通園施設)の幼児たちとお母さんがおもちゃライブラリを借りて遊んでいます。

内藤先生でよなり

内藤達也先生は三月、仕事の都合で、大阪府河内松原市に引っ越すことになりました。研修センターでは設立当初から約八年間、土曜学校などの教会学校や聖書研究を担ってこられました。

内藤先生は「向島でたくさんの人たちと出会い、いろいろな学びができました。みなさん、ありがとございました」と、話しています。

内藤先生結婚

愛隣館研修センターの土曜学校などを担当している内藤達也先生が杉本美由子さんと一月二十五日、日本キリスト教団世光教会で結婚式を挙げました。

「ぎょうだいい会」

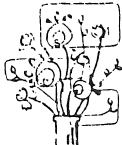
バザー開く

京都「障害者」をもつ兄弟姉妹の会(京都ぎょうだいい会)のバザーが十月十九日、愛隣館研修センターでありました。センターでの同会のバザーは、昨年に次いで二回目、たくさんの方が訪れました。

障害者が特別な施設でなく、自立生活ができるような地域社会を作ろうと、同会は一九八三年でできました。心身障害者問題をテーマに学習会やシンポジウムを開いたり、機関紙を発行したりしてきました。京都市内を中心に障害者、健康者合わせ現在、約五十人の会員がいます。

未生流生花教室生徒募集

場所 愛隣館研修センター
月3回木曜日 6,000円
申し込みは 依藤(611・4466)へ



塾生募集

- ▶小・中学生若干名
- ▶英・数・国 週二回
- ▶一クラス五名以内の少人数型式

愛隣館研修センター

小・中学生

愛隣館研修センター

共に育ちあえるつどいの場
貸室・貸ホールやっています。

近鉄向島駅 徒歩5分 ☎075-621-3849

